

令和4年度 並木地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

海を埋め立ててできた平地に広がる巨大な団地群と、丘陵地の戸建住宅からなる地域です。道路や公園などが整備され、高齢化率は区内でも高めですが、要介護認定率は低く、「元気な高齢者が多い街」といわれています。一方、コロナ禍による影響で、生活困窮に陥る世帯や高齢者の閉じこもりの増加が懸念されます。

いつまでも健康で住み慣れた地域で生活し、この先も「元気な高齢者が多い街」、「子育て世代にも魅力のある街」となるよう、孤立させない見守りの仕組みづくりを地域の方々と進めていきます。

今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

- | | | |
|--------------------------|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 自治会町内会や地区社協や民児協の定例会等への出席により、地域の関係団体との連携を深め、地域情報や課題を把握する。また、フードバンクの取り組みを担当エリアを中心に地域と連携して実施する。さらに、新たな福祉教育ツールを活用し、SSWや教育機関との連携を深める。 |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 元気な高齢者の健康意識を高め、運動習慣が身につくように促します。また、「高齢・独居・閉じこもり」を掘り起こし、関係構築しながら気軽に元気づくりステーション等への参加を促します。さらに、必要な方には既存の自主活動グループを紹介します。 |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 在宅医療における課題解決に向けて「北部在宅医療連絡会」を4地域ケアプラザの主任ケアマネジャーと共同開催し、多職種で検討する機会を提供します。 |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 認知症や権利擁護に関する講座を複数回開催し、地域での理解を促進すると共に潜在的なニーズを掘り起こします。また、日頃から啓発チラシ等を活用して消費者被害を防ぎます。 |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 継続的に担い手を増やすために、地区社協や連合町内会定例会等で、担い手が必要な活動をPRしていく。また、SNSを活用して地域に周知していく。 |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 自主事業や地域での出張説明会にて、地域課題について触れ、地域住民と情報共有を進める。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・新型コロナウイルスの感染状況は、発生から3年経過したが未だに治まらない状況である。その中で、地域活動は徐々に再開し始めてはいるが、完全にコロナ禍前の状況に戻っている訳ではなく、新たな活動の展開を働きかけるのには、難しい状況であった。

・在宅医療における課題解決に向けては、コロナ禍で「北部在宅医療連絡会」は行えなかったものの、研修や事例検討を通じて医療連携方法を習得することができた。

・権利擁護に関しては、「エンディングノート活用講座」や「終活セミナー」を開催し、いつまでも自分らしく暮らし続けるために必要な知識や方法を伝えることができた。

・担い手が必要な活動のPRについては、SNSの活用ができていないため、発信方法等を決めて定期的な発信を行ってきたい。

・地域の課題把握は、職員間で地域マップ等を作成して把握に努めたが、地域住民との共有には至っていない。今後は、地域ケア会議等を活用しながら地域住民との課題共有を進めていきたい。

区からのコメント

地域の活動にも参加して地域の課題解決に向けて声を拾っていただきました。学校との連携も行い、新たな担い手の発掘も行っていただきました。地域でのこういった活動や民生委員さんとの日頃からの連携・情報共有が個別支援にも活かされています。ICT SNSを使った情報発信等については、地域のニーズに沿った取組を今後も広げていただきますようお願いいたします。

また、8050問題、引きこもり問題について考える会を行っていただきました。引き続き、「孤立させない見守りの仕組みづくり」に向けて取り組んでいただきますようお願いいたします。